

## 旭日小綬章(放送事業功労)

こでら けんいち  
小寺 健一さん(元テレビ静岡社長、  
静岡市駿河区)

「人と地域を明るくするテレビ局」を目指してきた。多くの人に協力をいたしました。感謝の気持ちでいっぱいです。キー局のフジテレビから1998年にテレビ静岡社長に就任。ニュース、娯楽など自社番組を強化しながら、イベントを通じて視聴者との距離を縮め、自社ブランド化の時代を迎えた。多メディア化の時代を伝えてきた。多媒體化の時代とともに力を入れてきた。地域と共に人生歩む



## 旭日小綬章(船舶無線功労)

いしい たかし  
石井 孝さん(元全国船舶無線工事  
協会会長、函南町)

思いがけない受章に驚き、心からうれしく思います。妻、社員、同業や全国船舶無線工事協会の皆さんのおかげと感謝しています。船舶無線の道に入つて50年立時から携わり、昨年50周年を迎えました。会長任期の終わりに発生した東日本大震災では、同業者が甚大な被害を受け、まだ行方不明の知人もいて、心を痛めています。

## 無線と共に人生歩む

## 地域と共に生き、後進にも

## 更生目指す少年支援



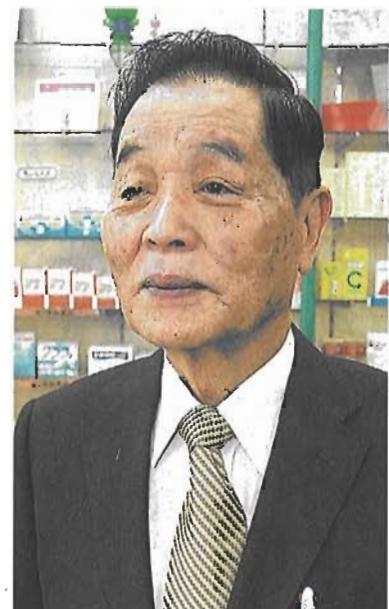
## 瑞宝双光章(学校保健功労)

ながす かつねお  
長須賀恒雄さん

(学校薬剤師、小山町)

地域の子どもの安全を守りたいとグループの水質調査や施設の細菌検査などによる環境保全、教室などに取り組んできました。地味な仕事ですが、50年になります。大きな事故も無く続けられたのは周囲や家族のおかげです。環境が変われば必ず問題は起きます。環境が与える影響の大きさを痛感してきました。新型インフルエンザや放射性物質など新たな課題に直面する中、今後も地域で大きな事故が無いよう見守っていきます。

## 地域の子の安全守る



## 旭日小綬章(木材業振興功労)

すぎやま よういち  
杉山 陽一さん(県木材協同組合連合会  
会長、静岡市清水区)

木材業界の皆さんの協力、配慮によるもので、私はできすぎた受章。支えてくださった方々に心から感謝したい。東日本大震災や最近の台風12号、15号でこの業界も実に多くの皆さんのが被災されました。そうした時期の受章となり、大変申し訳なく思いながら、その復旧に少しでもお役に立てればと思っています。静岡県産材の普及についても、業界の実情に合わせながら県と一緒にになって、一層力を入れていきたい。

## 県産材の普及推進も



## 瑞宝单光章(社会福祉功労)

かわぐち 川口 フサさん

(元民生・児童委員、沼津市)

36年間の活動が評価されたことを大変うれしく思います。「頑張りすぎないで」という先輩の言葉にも助けられ、長年にわたり高齢者支援に力を注いできました。老人ホーム利用者の相談員を務めた。老人ホーム利用者の相談員を務めたほか、災害に備えた地域の要救護者マップを作成したことが印象深い。一人一人を訪ねて病状や必要な治療法を聞き取ることで、委員として信頼関係の大切さを学びました。体が動く限り高齢者の手助けをしていきたい。

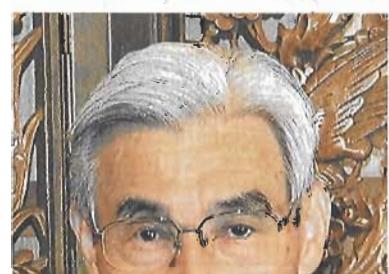


## 旭日双光章(スポーツ振興功労)

ないとう もとみ  
内藤 元巳さん(元県ボート協会  
会長、浜松市西区)

長い  
ながい  
大会を  
校總  
わりき  
天竜の  
トは全  
ボーツ  
しいで  
のため

## ボート場



## 建具職人